

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 7 月 20 日 (2017.7.20)

【公開番号】特開 2015-233187 (P2015-233187A)
 【公開日】平成 27 年 12 月 24 日 (2015.12.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-081
 【出願番号】特願 2014-118593 (P2014-118593)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

G 0 1 S 19/14 (2010.01)

G 0 1 S 19/25 (2010.01)

【 F I 】

H 0 4 N 5/232 Z

G 0 1 S 19/14

G 0 1 S 19/25

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 6 月 8 日 (2017.6.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 0 】

本発明に係る電子機器は、少なくとも 2 つの動作モードを有する電子機器であって、前記電子機器の位置情報を取得する測位手段と、前記少なくとも 2 つの動作モードから 1 つの動作モードを選択する選択手段と、前記電子機器の起動時に、前記選択手段により選択された動作モードに対応する第 1 の初期化処理と前記測位手段の初期化処理である第 2 の初期化処理とを行う初期化手段とを備え、前記初期化手段は、前記選択手段により選択された動作モードに応じて前記第 1 の初期化処理と前記第 2 の初期化処理とのいずれか一方を他方よりも優先して実行することを特徴とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 2 つの動作モードを有する電子機器であって、
 前記電子機器の位置情報を取得する測位手段と、
 前記少なくとも 2 つの動作モードから 1 つの動作モードを選択する選択手段と、
 前記電子機器の起動時に、前記選択手段により選択された動作モードに対応する第 1 の初期化処理と前記測位手段の初期化処理である第 2 の初期化処理とを行う初期化手段とを備え、

前記初期化手段は、前記選択手段により選択された動作モードに応じて前記第 1 の初期化処理と前記第 2 の初期化処理とのいずれか一方を他方よりも優先して実行することを特徴とする電子機器。

【請求項 2】

各前記動作モードに対して、前記第 1 の初期化処理および前記第 2 の初期化処理のい

れを優先するかを設定する優先処理設定手段を更に備えることを特徴とする請求項 1 に記載の電子機器。

【請求項 3】

前記少なくとも 2 つの動作モードには、画像撮影を行う撮影モードが含まれ、

前記撮影モードに対応する前記第 1 の初期化処理は、前記画像撮影を可能にするための前記電子機器の初期化処理であることを特徴とする請求項 1 に記載の電子機器。

【請求項 4】

前記少なくとも 2 つの動作モードは、記憶手段に記憶された画像を再生表示する再生モードを含み、

前記再生モードに対応する前記第 1 の初期化処理は、前記画像を再生表示するための前記電子機器の初期化処理であることを特徴とする請求項 1 に記載の電子機器。

【請求項 5】

前記初期化手段は、前記選択手段により選択された動作モードに対応する第 3 の初期化処理を実行し、

前記第 2 の初期化処理が前記第 3 の初期化処理よりも優先して実行されることを特徴とする請求項 1 に記載の電子機器。

【請求項 6】

前記少なくとも 2 つの動作モードは、画像撮影を行う撮影モードを含み、

前記撮影モードに対応する前記第 1 の初期化処理は、前記画像撮影を可能にするための前記電子機器の初期化処理であり、

前記選択手段により選択された動作モードに対応する前記第 3 の初期化処理は、2 枚目以降の撮影が可能か否かに関する情報を取得する処理であることを特徴とする請求項 5 に記載の電子機器。

【請求項 7】

前記少なくとも 2 つの動作モードは、記憶手段に記憶された画像の再生表示を行う再生モードを含み、

前記再生モードに対応する前記第 1 の初期化処理は、前記画像を再生表示するための前記電子機器の初期化処理であり、

前記選択手段により選択された動作モードに対応する前記第 3 の初期化処理は、前記再生表示が可能な画像に関する再生対象リストおよび検索管理リストを作成する処理であることを特徴とする請求項 5 に記載の電子機器。

【請求項 8】

前記測位手段の初期化処理は、前記測位手段の起動と、前記測位手段への測位補助情報の適用とを含むことを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の電子機器。

【請求項 9】

前記初期化手段は、前記第 1 の初期化処理と、前記測位手段の起動とを並行して実行することを特徴とする請求項 8 に記載の電子機器。

【請求項 10】

前記電子機器を前記選択手段により選択された動作モードで起動したときに、前記選択された動作モードの機能を優先して起動するか前記測位手段の機能を優先して起動するかを、ユーザによる操作によって設定する設定手段を更に備えることを特徴とする請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の電子機器。

【請求項 11】

前記電子機器を前記選択手段により選択された動作モードで起動したときに、前記選択された動作モードの機能を優先して起動するか前記測位手段の機能を優先して起動するかを決定する決定手段を更に備えることを特徴とする請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の電子機器。

【請求項 12】

前記測位手段は、GPS 受信手段であり、

前記決定手段は、記憶手段に記憶されたエフェメリスデータの有効期間が切れていない

場合に、前記選択された動作モードの機能を前記測位手段の機能よりも優先して起動することを決定することを特徴とする請求項 1 1 に記載の電子機器。

【請求項 1 3】

前記測位手段は、GPS 受信手段であり、

前記決定手段は、記憶手段に記憶されたエフェメリスデータとアルマナックデータの両方の有効期限が切れている場合には、前記測位手段の機能を前記選択された動作モードの機能よりも優先して起動することを決定することを特徴とする請求項 1 1 に記載の電子機器。

【請求項 1 4】

前記電子機器の位置情報を取得する測位手段を有し、且つ少なくとも 2 つの動作モードを有する電子機器の制御方法であって、

前記少なくとも 2 つの動作モードから 1 つの動作モードを選択する選択ステップと、

前記電子機器の起動時に、前記選択ステップで選択された動作モードで前記電子機器が動作するように前記電子機器を初期化する第 1 の初期化ステップと、

前記測位手段の初期化処理である第 2 の初期化ステップとを有し、

前記選択ステップで選択された動作モードに応じて、前記第 1 の初期化処理と前記第 2 の初期化処理とのいずれか一方を他方よりも優先して実行するように制御することを特徴とする電子機器の制御方法。

【請求項 1 5】

コンピュータを、請求項 1 乃至 1 3 のいずれか 1 項に記載の電子機器の各手段として機能させるための、コンピュータが読み取り可能なプログラム。